

# 議会だより



## Contents

- |                          |                                |
|--------------------------|--------------------------------|
| ● がんばる美浜びとインタビュー ..... 2 | ● 3月定例会議案一覧 ..... 11           |
| ● 議長・副議長挨拶 ..... 3       | ● 議案賛否・討論概要・議員視察 ..... 12      |
| ● 美浜町議会構成表 ..... 4       | ● 祝 町政施行70周年記念式典・町内視察 ..... 13 |
| ● 令和5年度補正予算 ..... 5      | ● 一般質問 ..... 14~15             |
| ● 令和6年度一般会計予算 ..... 6~7  | ● 北陸新幹線 金沢~敦賀開業 ..... 16       |
| ● 常任委員会の動き ..... 8~10    |                                |

プロフィール

松山 裕樹 (ゆうき) (32歳)  
佳那 (か な) (27歳)  
怜愛 (れ い) (4歳)  
琥珀 (こはく) (3歳)  
姫愛 (め い) (1歳)

# 楽しい農業 儲かる農業を目指して!!

兄の影響で農業の道に進むことを決意し美浜に移住。  
これから町を活性化出来るように本気で頑張ります。



## ● 議会の課題

1. 新規就農者支援の充実
2. 移住者支援の充実

Q: 自己紹介をお願いします。

A: 宮崎県小林市出身の32歳です。家族構成は妻と子供3人の5人家族です。前職は敦賀市で電気関係の仕事をしていました。

Q: 農業に興味を持つようになったきっかけはありましたか。

A: 兄が宮崎県でキュウリ栽培をしていることに影響されて興味を持つようになりました。

Q: 農業の仕事することになったきっかけはありましたか。

A: 子供が出来たことを機に将来について考えた結果、やりがいのある農業をすることを決意しました。

Q: キュウリ栽培の一日のスケジュールを教えてください。

A: 7:00〜収穫〜出荷準備〜出荷〜13:00〜整枝(余分なわき芽や枝葉、花を除く作業)〜17:00 ※月に2回ほど病気や害虫を予防する作業も実施。

Q: キュウリ栽培の年間スケジュールを教えてください。

A: 3月: 準備開始、4月: 苗の植え付け、5月〜12月: 収穫、1・2月は片付けおよび休み

※3月から12月まではほぼ無休

Q: 美浜町のいいところはどこですか。

A: 子育てに対する補助が充実しているところです。

Q: どのような町になってほしいですか。

A: 若者が輝ける町になってほしいので自分も農業を頑張って楽しい農業・儲かる農業を発信していきたいです。

# 議会の「適正かつ円滑な運営」に

## 全力で取り組みます！



議長 川畑 忠之

令和6年3月定例議会におきまして、議長に就任いたしました、川畑忠之です。

議長という重責を仰せつかり、誠に光栄と同時に、身が引き締まる思いであります。

議会の代表としまして、住民自治の根幹である、議会の適正かつ円滑な運営に、全力で取り組んでいく所存であります。

議会の役割は、町民から選ばれた議員が、さまざまな意見を討論して、合意を形成することにあります。

議会の本質は、議員間の討議にあり、この本質による議会活動を、心置きなく進めるべきだと強く感じております。

現在、議会改革の推進を進めております。まずは、議会運営の透

明性と効率性を向上させ、町民の皆様が開かれた議会を目指していきます。

また、議会だよりやホームページの充実、広報誌への掲載など、議会情報を積極的に発信しながら、議会と語ろう会を開催し、町民の皆様との対話の場を設けていきます。

そして、議会活動を通じて、町政の課題を深く理解し、建設的な提案を行い、議会全体で議論を深め、議会運営の円滑化を図り、町民の皆様にとって最善の政策立案に貢献していきます。

美浜町議会が、町民皆様の期待に応えられるよう、より一層努力してまいりますので、温かいご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 安全・安心で

## 住みやすい町づくり



副議長 中牟田 春子

この度、3月定例議会におきまして副議長に就任させていただきました中牟田春子です。その責務

の重さに身が引き締まる思いですが、今後は副議長の職務を遂行すると共に、議長を補佐し、「議会の見える化」を進めるために力を尽くす所存でありますのでよろしくお願いたします。

いつ、どこで起きるかわからない大規模災害、美浜町民の命を守るためには、美浜町を南北に抜ける道路が必要です。それには美浜町と滋賀県を結ぶ道路は喫緊の課題と考えます。

また、「少子高齢化」と「人口減少」の2つがセットになった「人口問題」があります。移住に手厚い保護をしても、町内に働く場所

きません。それを解決するには、美浜町に雇用を増やす産業誘致施策が必要です。

他にも、医療、介護、福祉、教育の充実等重要な政策課題が山積しています。このような問題と向き合うため、多様な町民の意見を聞き、それを地域の課題としてとらえ、町民の皆様を守る安心・安全で住みやすい町づくりを目指します。

私も町民の皆様望む方向性を確に把握し、諸問題の解決に向け鋭意努力してまいります。

今後とも町民の皆様温かいご支援ご指導をお願い申し上げます。副議長就任のご挨拶といたします。

# 『美浜町議会の構成が変わりました』

議長	川畑 忠之	(就任) 令和6年2月29日
副議長	中牟田春子	(就任) 令和6年2月29日

◆第18期議員任期：令和4年3月15日～令和8年3月14日

美浜町議会構成表 (令和6年3月19日現在)

議席番号	氏名	住所	常任委員会				議会運営委員会	特別委員会				組合議会				PT
			総務文教 7人	産業厚生 7人	予算決算 13人	予算 13人		原子力発電所 13人	議会広報 7人	北西地域道路整備促進 6人	福井県美浜町・琵琶湖議員報酬など議会改革 13人	美浜・三方環境衛生組合 6人	敦賀美方消防組合 4人	嶺南広域行政組合 2人	公立小浜病院組合 3人	
1	幸丈 佑馬	丹生		○	●	●	●	○		○		●				●
2	兼田 和雄	佐柿	●		●		●	●	●				●		●	
3	中牟田春子	大藪		●	◎		●		●			◎	◎			
4	上道 正二	興道寺	◎		○	●	●	●	●	●					●	
5	高橋 修	麻生	●	●	●	◎	●	●	●				●		◎	
6	梅津 隆久	菅浜	○		●		○		●	●						
7	河本 猛	久々子		◎	●	●	●		◎		●					
8	辻井 雅之	佐田		●	●		●	◎	●		●				●	
9	川畑 忠之	南市								◎		●		●		
10	松下 照幸	新庄		●	●		●	●	●	●					●	
11	崎元 良栄	南市	●		●		●		●	●						
12	山口 和治	郷市	●		●	○	●		●							
13	藤本 悟	新庄		●	●	●	●	●	○	●						
14	竹仲 良廣	南市	●		●		◎		◎	●	◎				○	

◎…委員長・リーダー ○…副委員長・サブリーダー

## 議会人事

議会事務局職員全員が変わりました。

事務局長…本間 博美  
書記…大同 浩子  
書記…浜野真太郎



# 災害に強いまちづくり

◆安心安全な生活環境を充実 **6,907万2千円**

## 町内全世帯に防災リュックを配布！！

(令和6年秋予定)

《約3,700セット》

町民のさらなる防災意識と防災能力の向上を図るため  
防災用品一式が入った防災リュックを全世帯に配布

守ろう命！準備すれば

助かる命がある！

災害を忘れない



防災リュック  
の一例

### 美浜町の取り組み

◆耐震グッズ購入費補助金	<b>50万円</b>	◆木造住宅耐震診断等促進事業	<b>27万6千円</b>
◆木造住宅耐震改修等促進事業	<b>360万円</b>	◆一般防災初動備蓄整備事業	<b>246万4千円</b>
◆美浜町自主防災組織強化事業	<b>250万円</b>	◆給水車整備事業	<b>1,928万9千円</b>
◆水道管耐震強靱化事業	<b>18,335万円</b>		

3月  
補正予算

**15億5,546万7千円** (補正後の予算額  
116億5,582万8千円)

## 未来につながる こどもたちのために 未来につなげる

◆こどものあそび場整備事業 <b>基金積立金</b>	<b>1億6,200万円</b>	◆まちづくり <b>基金積立金</b>	<b>3億18万1千円</b>
◆わかさ美浜町森づくり推進事業 (森林環境譲与 <b>基金積立金</b> )	<b>929万3千円</b>		
◆災害に強いまちづくり <b>基金積立金</b> (避難施設等強靱化事業補助金)	<b>3億5,611万4千円</b>	◆ふるさと応援 <b>基金積立金</b>	<b>8,023万9千円</b>
◆地域愛を育むひとづくり推進 <b>基金積立金</b>	<b>1,400万円</b>		

◆**廃棄物処理広域化事業負担金** **7億2,974万円**

# ヤッホーッ / こどものあそび場

## 小倉山山頂公園整備事業



町民の憩いの場



4,755万円

- R5：山頂付近の立木伐採
- R6：駐車場・築山・展望デッキ
- R7：遊具を設置

小倉山に子どもから高齢者まで幅広い年齢層が安心して楽しめる山頂公園を整備。

## 子ども・子育て支援事業計画 策定事業

379万円

【第3期子ども・子育て支援事業計画】

子どもの個々の発達や成長に応じたきめ細やかな安心して子育てできるまちを目指す。

- ①教育・保育に係るサービス提供体制の確保
- ②子ども・子育て支援事業の提供体制を確保
- ③子どもまんなか社会の実現を目指すこども施策  
令和6年3月 計画策定のアンケート調査実施  
令和6年7月～令和7年2月  
子ども・子育て会議における計画審議  
令和7年3月 第3期子ども・子育て支援事業計画公表

## ICカード普及促進事業

140万円

チャージ済みICカードを美浜町民に販売

対象カード：ICOCA（イコカ）2,000円分  
（デポジット料金500円含む）

販売価格：1,500円（1人1枚限り）

販売枚数：500枚（わかさ東商工会美浜支所にて）

◎コンビニ等で簡単チャージ



## ホームステイ事業

1,043万円

異文化理解を深め、国際的な視野や感覚を養うことを目的として、姉妹都市の台湾新北市石門中生徒と美浜中とのホームステイ事業（令和6年7月予定）。

## 全国で輝け美浜人応援事業

135万円

全国大会に出場する町民選手への支援を目的としてスポーツや文化の全国大会等への出場に係る交通費や参加費等を補助する。

補助金額：対象経費の1/2（上限額3万円）

## 未来のアスリート応援事業

71万円

美浜町の将来を担う子どもたちがスポーツを通じて心身の健全な育成に資することを目的に、町内のスポーツ少年団活動への支援を強化。

【補助金額】

- (1) 団 3万円
  - (2) 団員 1,000円×登録団員数
  - (3) 指導者 5000円×指導者数（上限3名分）
  - (4) 保険料 800円×登録団員数+指導者3名分
- (1)から(4)の合計金額（補助上限100,000円/年）

団体名	種目	団員数
美浜ネクサススポーツ少年団	軟式野球	36人
美浜レインボーキッズスポーツ少年団	バレーボール	11人
空手道若狭会スポーツ少年団	空手道	17人
美浜卓球クラブUNICORN Jr	卓球	26人
美浜STCスポーツ少年団	ソフトテニス	30人
美浜町剣道スポーツ少年団	剣道	6人

令和  
6年度

一般会計  
当初予算

76億8,442万円 (前年比101.7%)

## みはまシナプスプロジェクト事業

5,213万円

- 美浜らしいにぎわいと交流を創出 JR美浜駅から生涯学習センターなびあすまでの区間を「にぎわいゾーン」として整備。  
◎小中学生を対象とした美浜町公設塾「放課後教室 サン」(R5.10.25開設)の運営  
◎「にぎわい交流センター」(仮称)整備に係る用地取得



## 健康みはま 21 推進強化事業

231万円

- 第4期美浜町健康づくり計画「健康みはま21」を進める。  
心臓病や脳血管疾患等の循環器疾患の予防。  
◎「げんげん運動 プラスUP」の推進ー「糖質」適正摂取して「減量対策」  
◎「美浜町地域あいあいポイント」事業の強化ーポイント対象者を60歳以上から18歳以上に拡大

## 観光総務費

845万円

- ◆レンタサイクル用自転車購入支援  
スポーツタイプ自転車10台  
ヘルメット・ライト等関連備品
- ◆レンタサイクル運搬用車両の購入  
レンタサイクル貸し出しを円滑に行う  
ために運搬用車両1台を購入

## 日向湖おもてなし 魅力アップ事業

5,674万円

- ◆若狭湾サイクリングルートの日向湖周遊道路において防御柵等、  
景観を配慮した整備  
プラスチック擬木防護柵  
全長1,900m (R6年度630m)  
事業期間：令和6年度～令和8年度(予定)

## 若狭美浜観光PR事業

2,854万円

- ◆出向宣伝・商談会等の実施  
首都圏・関西圏・中京圏において展開  
軽井沢との連携を活かし誘客活動
- ◆観光PR媒体の製作  
デザイン統一化に合わせたパンフレット・  
ポスターの制作  
「ブランドHP」「Instagram」や「Facebook」の展開
- ◆三方五湖立体地図の製作  
目で見てすぐわかる立体地図を製作し誘客につなげる
- ◆若狭美浜観光魅力発信業務  
民宿女将おもてなし研修やスタンプラリー等を実施
- ◆観光データ収集業務  
誘客につなげるデータを収集し分析する

(新しいロゴマーク)



秘密にしたい、景色がある。

若狭みはま

## 新庄山里ゾーン 魅力アップ事業

130万円

- ◆新庄栗柄谷の新緑や紅葉を楽しむため  
林道の支障木を伐採して眺望を確保  
する



# 常任委員会の動き

3月定例会では予算決算常任委員会に議案20件、総務文教常任委員会に議案5件、産業厚生常任委員会に8件が付託され、詳細な審議を行いました。

詳細な内容は議会ホームページをご覧ください

<https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/site/town-council/>



## 予算決算常任委員会

### 議案第2号

専決処分承認を求めることについて(令和5年度美浜町一般会計補正予算(第7号))

**問** 一般防災初動備蓄整備事業の206万円、防災備品40万円とは、

具体的にどのようなものか。

**回答** 防災備蓄品については、食料品100人の一日分、飲料水、常

備用のカイロ衛生用の水の要らない衛生用品、シャンプーボディタオルと備蓄用のトイレレットペーパーボックス、使い捨ての非常用トイレである。防災備品は、ポータブル電源とソーラーパ



防災グッズ



給水車

ネルのセット、1セットである。また、石油ストーブの追加、ブルーシートも備品として追加した。

### 議案第3号

令和5年度美浜町一般会計補正予算(第8号)

### 総務費から衛生費

**問** 移住定住促進事業は555万4,000円減額となっているが、申込件数が少なかったのか。

**回答** 当初見込んでいたより、実績が少なかった。

**問** 新型コロナウイルス感染対策費が1,426万4,000円余った理由は何か、又返還するのか。

**回答** 最終7回目の対象者は、17%程度の接種に留まったため、委託料が減少した。実績に伴い返還が生じる。

### 農林水産費から教育費

**問** 図書館費のパートタイム会計年度任用職員報酬等の減額は、募集して会計年度任用職員が集まらなかったということか。

**回答** 図書館司書の募集を8月に行ったが、採用が11月末になった、その4カ月の差額である。



### 歳入全般

**問** 美浜町健康福祉センター指定管理委託は、年間3,800万円とあるが、社会福祉協議会とはどのような話になっているのか。

**回答** 現在まで5か年分については、年間3,500万円で、来年度から5年、上限額3,800万となり、値上げとなった。内訳は、人件費、光熱水道費、燃料費、そして各種設備運転の委託料等の値上がりを見込んでいる。





**問** これからの保育士の確保についての取り組みはどうか。

**回答** 町では、離職対策と新たな人材確保・養成の二つの取り組みを行っている。離職対策については、保育現場の声を踏まえ保育士業務の負担軽減をはじめ、働きやすい環境整備に取り組んでいる。また、新たな人材確保・養成については、保育士補助の雇用拡大や子育て支援員の養成、また、保育士の魅力体験を目的に学生を対象にしたインターンシップを行うなど、

新たな人材確保・養成につながる取り組みを行っている。

### 議案第11号

### 令和6年度美浜町一般会計予算

### 町の予算概要

**問** 教育費の歳出が前年度に比べ、2,224万7千円の減額になっているが主な要因は何か。

**回答** 五木マラソン記念事業1,500万円、スポーツまちづくり推進事業1,200万円、総合運動公園改修事業約1億円の減額などが主なものである。



**問** 町税が前年度比1億7,761万5千円となっているが、主な要因は何か。

**回答** 町民税、固定資産税における充当額の増が主なものである。

**問** 土木費が前年比約1.5倍であるが、災害時等には技師は重要であり、負担が増えると思うが、今後技師の数を増やす計画はあるのか。

**回答** 技師の確保が必要であると考えている。今年度途中に1名採用し、来年度4月に1名を採用予定である。

### 議会費から総務費

**問** エネルギー環境教育体験館運営事業の5,555万円の主な財源で、高速増殖炉サイクル技術研究開発推進交付金事業基金から3,381万円繰入れされているが、この基金はあとのくらい残っているか。

**回答** 令和5年度末の残高で、2億4,400万円である。

**問** 学びを軸とした次世代まちづくり業務委託料3,520万円と

あるが住民はどれくらい参画しているのか。

**回答** 委託内容については、放課後教室サンの運営と今回の美浜クラブのプログラム構築費用・運営、取組を情報発信する、シティブロモーション業務等である。



**問** 戸籍・住民基本台帳システム運用事業は、例えば他市町の役所から美浜町の戸籍謄本が取れるシステムのことが。

**回答** 今年の3月1日から全国の戸籍謄本等が取れるシステムも含まれている。

## 総務文教常任委員会

### 議案第22号

美浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 会計年度任用職員が育児休業をとる場合の勤勉手当の支給定義について伺う。

**回答** 令和6年度から会計年度任用職員に対し勤勉手当を支給することに伴い、基準日に育児休業を取得している会計年度任用職員で基準日以前6カ月内に勤務した期間がある場合に勤勉手当を支給するための改正である。

### 議案第23号

美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 令和8年度までに資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割に移行する計画の中で令和6年の税率を18%から12%とするが財政運営は問題ないのか。

**回答** 資産割が6%下がると税収全体として310万円程度減収となるが国保全体の健全財政面から評価し、運営上問題なしと判断したものである。

### 議案第26号

美浜町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について

**問** こども家庭庁設置法の施行に伴う国の所管(厚生労働大臣から内閣総理大臣)が変わる改正と判断するが主な改正内容は何か伺う。

**回答** 該当する条例が3本あるが法律の改正に伴うもので何ら効力が変わるものではない。

## 産業厚生常任委員会

### (1) 議案第27号

美浜町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

「第9期介護保険事業計画」の策定に伴い、令和6年度から令和8年度までにおける介護保険の保険料基準額を現行どおりの6万9,600円とするものです。

### (2) 議案第28号

美浜町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律の公布に伴い、関係規定を整備するものであり、法律

名が変更されることから、本条例において引用する法律名を改正するものです。

### (3) 議案第29号

美浜町手と心をつなぐ手話言語条例の制定について

手話が言語であることの認識に基づき、手話に対する理解の促進及び、手話の普及を図ることで、障がいの有無にかかわらず、誰もが尊重される、ぬくもりのある・こころ美(うま)し美浜を目指すものです。

### (4) 議案第30号

美浜町こどもあそび場整備事業基金条例の制定について

こどもたちの健やかな成長に寄与することを目的に実施するこどもあそび場整備事業に必要な資金を積み立てるものです。

### (5) 議案第31号

美浜町産業団地事業振興基金条例の制定について

産業団地の管理及び運営並びに企業立地の促進に必要な資金を積み立てるものです。

### (6) 議案第32号

美浜町水産振興施設整備事業基金条例を廃止する条例の制定について

丹生地区の冷凍冷蔵施設を整備する目的を達成したので基金条例を廃止するものです。

### (7) 議案第33号

令和5年度美浜町公共下水道事業美浜町浄化センター建設工事委託(建築)に関する協定の一部を変更する協定について

当初の協定金額2億3,900万円から8,220万円減額し、協定金額を1億5,680万円に変更するものです。

### (8) 議案第34号

美浜町保健福祉センターの指定管理者の指定について

令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間、美浜町保健福祉センター「はあとぴあ」の管理に関する業務を、指定管理者として「社会福祉法人美浜町社会福祉協議会」に管理を委託するものです。

# 令和6年度 第1回 美浜町議会定例会 議案

議案番号	件名	委員会付託	議決結果
議案第1号	美浜町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	—	可決
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度美浜町一般会計補正予算第7号)	予算決算	可決
議案第3号	令和5年度美浜町一般会計補正予算(第8号)		可決
議案第4号	令和5年度美浜町診療所事業特別会計補正予算(第1号)		可決
議案第5号	令和5年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第6号	令和5年度美浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第7号	令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算(第4号)		可決
議案第8号	令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)		可決
議案第9号	令和5年度美浜町産業団地事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第10号	令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第11号	令和6年度美浜町一般会計予算		可決
議案第12号	令和6年度美浜町診療所事業特別会計予算		可決
議案第13号	令和6年度美浜町国民健康保険事業特別会計予算		可決
議案第14号	令和6年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計予算		可決
議案第15号	令和6年度美浜町介護保険事業特別会計予算		可決
議案第16号	令和6年度美浜町簡易水道事業特別会計予算		可決
議案第17号	令和6年度美浜町産業団地事業特別会計予算		可決
議案第18号	令和6年度美浜町住宅団地事業特別会計予算		可決
議案第19号	令和6年度美浜町道路用地取得事業特別会計予算		可決
議案第20号	令和6年度美浜町上水道事業会計予算		可決
議案第21号	令和6年度美浜町下水道事業会計予算		可決
議案第22号	美浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第23号	美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第24号	美浜町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第25号	美浜町ケーブルテレビ施設整備基金条例を廃止する条例の制定について		可決
議案第26号	美浜町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	
議案第27号	美浜町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第28号	美浜町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第29号	美浜町手と心をつなぐ手話言語条例の制定について		可決
議案第30号	美浜町こどものあそび場整備事業基金条例の制定について		可決
議案第31号	美浜町産業団地事業振興基金条例の制定について		可決
議案第32号	美浜町水産振興施設整備事業基金条例を廃止する条例の制定について		可決
議案第33号	令和5年度美浜町公共下水道事業美浜町浄化センター建設工事委託(建築)に関する協定の一部を変更する協定について		可決
議案第34号	美浜町保健福祉センターの指定管理者の指定について		可決
議案第35号	令和5年度美浜町の一般会計補正予算(第9号)	—	可決
報告第1号	専決処分の報告について(令和4年度美浜町公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定について)	—	可決
同意第1号	美浜町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	可決
同意第2号	美浜町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	—	可決
発委第1号	美浜町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	—	可決
発委第2号	美浜町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について		可決
発委第3号	美浜町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について		可決

※略称 〈予算決算〉…予算決算常任委員会 〈総務文教〉…総務文教常任委員会 〈産業厚生〉…産業厚生常任委員会

# 賛否が分かれた議案

議席順に掲載（○賛成×反対―欠席□退席）し、反対または退席等があった議案だけ載せています。  
 ※議長（川畑忠之）は採決に加わりません。

議案番号	幸丈	兼田	中牟田	上道	高橋	梅津	河本	辻井	松下	崎元	山口	藤本	竹仲
議案第3号	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
議議第11号	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○

## 討論概要

〔3月定例会〕

議案第3号 令和5年度美浜町一般会計補正予算(第8号)

### 賛成討論

増額の主な理由は、町づくり基金、庁舎改修基金、子どものあそび場整備事業基金、災害に強い町づくり基金などの積立金によるものである。

個別事業の中には減額補正が多くあり、民生費や衛生費、教育費など、認められている予算を確実に執行してもらいたい事業もあるが、減額の主な理由は事業費の確定及び執行見込みによる減額であり、特に無駄と言えないような予算の計上はないので本議案を認める。

（河本議員）

議案第11号 令和6年度美浜町一般会計予算

### 反対討論

これまでも必要がないとして一貫して反対してきた「エネルギー環境教育体験館『きいばす』の運営事業」、「健康楽膳拠点施設『こるば』の運営事業」、「美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業（道の駅に係る事業）」の予算が計上されている。

また、放課後児童クラブ事業では、高学年の壁をなくし、待機児童をゼロにするためには予算の増額が必要である。また、福祉支援センター「あいばる」の療育支援の強化、事業のレベルアップを図ることや、障害者や障害児の日常生活や社会生活の向上を図ることを目的に身体機能補うための用具、補装具の購入費及び修理費の支給を行う補装具給付事業についても、補助の上限額を見直し、予算を増額する必要がある。

本予算には、不要な事業があり、必要な事業には十分な予算が計上されていないので本議案を認めることはできない。

（河本議員）

## 総務文教常任委員会 視察研修

令和6年2月7日(水)に兵庫県  
 の三木市役所に縁結び課の取組み  
 (みきで愛(出会い)サポーターセン  
 ター等について視察してきました。  
 三木市では人口減少問題の対策と  
 して、婚活事業を本気で行ってい  
 ました。取組みの成果として14  
 0組以上が成婚に至っています。  
 今後、今回得た知識を基本に美浜  
 らしさを加え美浜町としての婚活  
 支援のやり方を考えていきます。



## 産業厚生常任委員会 視察研修

令和5年11月15日委員7名議  
 長・議会事務局1名の参加のもと  
 「富山県入善町役場・アクアビレッ  
 ジ」を視察研修実施。

### 視察目的

水産業から自然エネルギーの活  
 用に至る富山湾の深層水を多段  
 的に活用した陸上養殖の取組み  
 について調査し、我が町での事  
 業化への知識付与に貢献する。

### 視察内容

当施設は、年間を通して安定し  
 た冷たい深層水(384m水深  
 は2℃前後冷たい)に着目し工  
 場内の冷房とカキ等の陸上畜養  
 に活用し、一次産業の活性化に  
 取組んでいる状況について説明  
 を受け参考となった。



祝

# 町政施行70周年記念式典

2月11日の建国記念日に、生涯学習センターなびあすに於いて、美浜町制施行70周年記念式典が、杉本福井県知事をはじめ、地元出身国會議員・県會議員・嶺南市町の首長を迎え盛大に開催されました。式典は、みはまこども俵太鼓が始まり、町長の主催挨拶、来賓の祝辞と続き、また、「美し美浜の地域愛表彰」、70年の歩みビデオ上映が行われ、第2部は、なびあす子ども合唱団が、将来の美浜町の「明るい未来」を元気に歌ってくれました。

歴史を振り返り返って見ますと、美浜町は、昭和29年2月11日に、南西郷村・北西郷村・耳村・山東村の4村が合併して、美浜町が誕生しました。初代町長には、綿田捨三氏、初代議長は加賀山信二氏が就任され、新たな美浜町自治が発足しました。当時の第1回の町會議員選挙は、旧4村の小選挙区制により、議員定数32名でスタートしました。2期目からは大選挙区制を採用し議員定数は24名体制に削減されました。現在の議員定数は14名です。

式典全景

なびあす子供合唱団

## 町内視察

北陸新幹線敦賀延伸開業2日後の3月18日に、新幹線での観光客の動向を知るため、レインボーライン等を視察しました。レイン

ボーラインの山頂公園で、栗根支配人より、近況説明を受けました。当日は、平日で少し肌寒い天気でしたが、駐車場の車も多く、沢山の観光客がありました。



新幹線開業の16日は、レンタカーも多く、アンケート調査も実施したと聞きました。

レインボーラインの登り口、レイクセンターの位置を示す看板等の目につく案内の必要性を強く感じました。

そのほか、美浜町レイクセンターと九十九千(旧五湖の駅)を視察し、新幹線開業前と開業直後の状況説明を受けました。

レインボーラインや三方五湖は地元では良く知られていますが、東京、関東方面の知名度はまだまだ低いと言われますので、これからのPRや観光営業を行い、町民みんなで、新幹線効果を目に見えるようにしなければなりません。



# 一般質問

3月定例会では2人の議員が一般質問に立ち、町行政のあり方について、問いただきました。



こうもと たけし 議員

## ① 放課後児童クラブの待機児童問題、課題について認識を問う。

**答** 高学年の受入れについて改善することが課題。

### 問

放課後児童クラブを利用できない場合、保護者が仕事を切り上げて対応したり、離職せざるを得ない女性もいて、放課後児童クラブの待機児童問題は社会問題化している。女性の社会進出を促進するためには、放課後児童クラブで子どもを見てほしいとの声に応える環境整備が必要だ。課題について行政の認識を問う。

### 教育総務課長

多くの共働きの家庭が、小学生になると早朝や夜、夏休み等

の長期休暇において、子どもを預けるのが難しくなるため、やむなく親の働き方など、育児環境を変えざるを得ない実態がある。この状況を踏まえ、町としても1年生から3年生を優先して受け入れていく状況であるが、高学年の受入れについては改善をしなければならないならばならない課題と考えている。

### 問

高学年の壁があることから申込みを諦めている保護者がいて、数字に表れない待機児童もいると思う。放課後児童クラブの待機児童問題は、美浜町として待機児童ゼロを目指す政策的な課題として取り組むべきだ。

文部科学省は、特に、学校は児童が校外に移動せずに放課後を安全に過ごせる場所であることから、余裕教室の有効活用を推進している。美浜町でも、学校施設でそのまま放課後に子どもたちを受け入れる体制をつくれぬか。

### 教育総務課長

現在は特別支援学級の増加などにより、空き教室がないといった状況にある。今後、教室に余裕が生じることがあれば、小学校も放課後児童クラブの運営場所のひとつとして、受け入れ環境の整備を検討したいと考えている。

### 意見

文科省が示すように、学校施設の余裕教室を活用して放課後児童クラブの受皿の拡大、待機児童の解消に取り組んでもらいたい。

## ② 乾式貯蔵について、説明会を開いて町民の理解を得るよう求めるべき。

**答** いろんな媒体を通して説明するよう関電に申し入れている。



### 問

議会と町行政の双方が町民への説明に責任を持つ立場として、乾式貯蔵について説明会を開いて、町民の理解を得るよう関西電力に求めるべきだ。

### 町長

いろんな媒体を通して知ってもらおう努力は必要だと思う。あくまでもしっかり説明するよう申し入れている。

### 意見

関電に住民説明会を開け！と言ってももらいたくない。

### 問

能登半島地震では、住宅の倒壊などで多くの住民が建物の外に出て避難した。さらに、大津波警報が発表され、津波からの避難もしている。美浜町でも、沿岸部

## ③ 原発事故時の「屋内退避」は机上の空論！避難計画は見直すべき！

**答** 状況に合わせた効果的な運用等について議論の動向を注視していく。

能登半島地震では、住宅の倒壊などで多くの住民が建物の外に出て避難した。さらに、大津波警報が発表され、津波からの避難もしている。美浜町でも、沿岸部

に住む住民は津波からの避難をしなければならない。また、住宅の倒壊なども想定すれば、原発事故時の「屋内退避」は現実性に欠ける「机上の空論」で機能しないのは明らかである。「屋内退避」を前提としている避難計画は見直すべきだ。

### 町長

先般、開催された国の原子力規制委員会では、避難と屋内退避を組み合わせ、被曝などによる健康への影響を抑えるという原子力災害対策指針の基本的な考え方は引き続き有効であると確認されている。

今後、屋内退避については、自然災害や事故の状況に合わせた効果的な運用等について議論を始めるとされたので、その議論の動向についてしっかりと注視していく。



辻井 雅之 議員

### ① 新幹線開業を目前にし、ズバリ町長の意気込みを伺う。

**答** 新たなスタートと位置づけ、観光事業や人口交流で町に新活気を付ける。

### 問

3月16日にいよいよ北陸新幹線が敦賀まで延伸開業する。敦賀の隣の首長として、その意気込みを伺う。

### 町長

1973年に北陸新幹線の整備計画が決定し、実に半世紀がたち、長年の悲願の実現を迎える日となる。開業をまちづくりの優先施策と位置づけ、町民皆様のご理解とご協力を頂き、観光地としての魅力アップやおもてなし環境づくりで、誘客・交流体制を整えて来た。開業がゴールではなく、新たなスタートと位置付ける。開業後

の観光事業や人の動向を常に把握・分析し、持続的かつ効果的に、まちの活性化に繋がるよう取り組んで行く。

### ② 都会からの教育旅行である「はあとふる体験」の展望を伺う。

**答** 新幹線の開通に伴い、北関東方面からの需要も取り込みたい。

### 問

美浜町の観光産業でもある、「はあとふる体験」は、都会から来る学生の教育旅行である。修学旅行も多く、美浜町の風光明媚な観光や美浜ならではの体験メニューがあり、観光受入れの貴重な事業である。はとふる体験の現状と今後の展望を伺う。また、水晶浜周辺の無電柱化の取組みの目的はなにか。

### 観光誘客課長

若狭美浜はあとふる体験は、平成16年から始めた学生対象の教育旅行で、令和3年からは(一社)COLORSプラスが実施主体と成り運営している。現在

50種類以上の体験プログラムがあり、美浜が誇るボート体験や自然アウトドア、魚釣りから魚さばき、そば、へしこ料理などが体験できる。

令和5年までの20年間に約8万人の児童生徒が体験しており、一昨年の利用者は8千人を超え増加傾向にある。今後も美浜ならではの教育旅行として、しっかり支援して行きたい。

### 土木建築課長

水晶浜周辺のダイヤ浜出から関電美浜発電所までの約3キロにわたる無電柱化や道路のり面対策を国、県に強く要望してきた。地震対策や美しい海岸線の自



然景観の更なる魅力アップにも繋がる効果を期待している。

### ③ まちの婚活事業について

**答** 過去に、婚活事業を「出会いの場づくり」として行っているが、成婚に結びついたのはわずか2組である。

### 問

町の婚活事業として、若い男女の出会いの場の提供を行っているが、カップルの成立はかんばしく無いと聞く。町では、どのような婚活を行い、サポートは誰が行っているのか。

### まちづくり推進課長

婚活を支援する事業として、これまでスポーツイベントやバーベキュー等を実施し、男女の新たな出会いの場を創出して来た。県と県内市町で構成する福井結婚応援協議会が運営する組織にも婚活を後押しして頂いている。町では婚活に係わる相談役や仲人役はいないが、社会福祉協議会に結婚相

談会を委託していただきアドバイザーとしての役割を担ってもらっている。

新たな出会いサポート応援事業で平成27年からこれまで述べ305人が婚活イベントに参加しているが、成婚されたのは1組のみです。また、県の組織では、令和5年に1組が成婚し手いるのが現状です。

### 意見

議会でも去る2月に兵庫県三木市役所にあるユニークな課名の「縁結び課」を視察研修して、婚活の取組みを学びました。三木市のサポーターさんは女性が15名、男性が8名の合計23名がボランティアとして楽しく活動し、年間10組以上の成婚を達成している。15年間で139組を結婚に結びつけており、休日のカフェはお見合いの場になるらしい。これらの成婚は、経済効果にも大きく繋がり、夫婦の移住、定住、お子様の誕生は人口増加にも繋がりそうである。

# 北陸新幹線 金沢-敦賀開業

北陸新幹線、悲願の金沢—敦賀間が3月16日に開業  
敦賀—東京間が直結し高速鉄道時代が到来しました。



敦賀駅では東京行き一番列車「かがやき 502号」の  
出発に合わせ午前5時5分から開業式が行われました。

## ようこそ北陸新幹線



## 地域を見つめ直す契機に

新幹線は大動脈、周辺市町は毛細血管、古里を見直す契機に

そして新たなステージ、敦賀の先 大阪へ…

## お知らせ

### 議会と語ろう会

【日 程】 令和6年5月25日(土)

【時 間】 1部 午前10時～  
2部 午後1時30分～

#### 【場 所】

- 1部 午前…北西郷公民館(会議室)  
午前…佐田公民館(ホール)
- 2部 午後…西小学校(体育館)  
午後…耳公民館(会議室)

愛されるまちへ  
皆でおもてなし



## 編集後記

桜花爛漫の候 新1年生の児童の元気な声が、集団登校から聞こえて来ます。入学から2週間が経ち、学校生活に少し不安も取れて、勉強にも興味が沸いてくる時期ではないかと思えます。議会でも先月の3月定例会で、議長・副議長も新しく就任し、第18期議会が新構成でスタートしました。

広報特別委員会のメンバーも変わり、議会だよりは年4回の定例議会の翌月に発行しています。議会でもDX(デジタル技術による改革)を進めています。アナログの紙面広報も頑張っていますので、皆さまのご意見をお聞かせ下さい。

(辻井記)

## 美浜町議会広報特別委員会

- 【委員長】 辻井雅之
- 【副委員長】 幸文佑馬
- 【委員】 藤本 悟・松下照幸  
高橋 修・上道正一  
兼田和雄